

# 転倒転落防止情報⑥

## ギヤッチアップ座位の注意点

こんな事例がありました

口腔ケアの後、しばらくギヤッチアップ座位になっていた。数分後、訪室するとベッド柵とL字柵の間から上半身が床すれすれまで転落しており、前額部に軽度の発赤あり。

離れる時はL字柵を閉じましょう

患者さんの上半身はこの小さな  
20cmの隙間から転落していました



退室前に確認してください

- ① ベッド柵は立てられていますか？
- ② ベッドの高さは適切ですか？
- ③ ギヤッチアップ座位の際、体幹は固定されていますか？
- ④ ナースコールは手元にありますか？
- ⑤ 長時間ギヤッチアップ座位のままにいませんか？
- ⑥ L字柵を閉じて隙間ができないようにしましょう。